

## 行政視察等報告

(会派 公明党)

### <視察目的>

- ・大分県豊後高田市 「商店街 昭和の町」
  - ・商業と観光の一体化による商店街の活性化について、現地視察と誘客状況の調査
- ・霧島市役所
  - 保育福祉施設(保育園)民営化実施計画について
- ・久留米市役所
  - セーフコミュニティの認証を受けて事業展開による街づくりについて

### <視察概要一覧>

視察月日	視察・研修先	視察施設	視察内容
平成 30 年 10 月 10 日 (水)	大分県豊後高田市	商店街：昭和の町	商店街：昭和の町の現地視察
平成 30 年 10 月 11 日 (木)	鹿児島県霧島市	霧島市役所	保育福祉施設(保育園)民営化実施計画について担当部署からの説明
平成 30 年 10 月 12 日 (金)	福岡県久留米市	久留米市役所	セーフコミュニティの認証を受けて事業展開による街づくりについて担当部署からの説明

### <視察概要報告>

#### 1. 商店街：昭和の町

- 概要：商業と観光の一体化によってどのように商店街の魅力を高め、活性化をおこなっているか現地視察を行った。

#### <考察>

「昭和の町」は商店街に賑わいを取り戻すために始められた町おこしで、衰退の為に建て替えが進まず、古い建物が約 7 割も残っていることを逆手にとって中心商店街に昭和 30 年代の町並みを再現されたものですが、まず、この発想が斬新的であると思いま

した。私たちの世代はこのような街並みを見ると子どもの頃にタイムスリップしてついつい夢中になってしまいます。しかし、老朽化は否めず、これから先、どのように維持していき、観光面でもさらに誘客を望むのならもう少し工夫が必要ではないかと思いました。

視察を行った日は定休日のお店が多く、賑わいをみることはできませんでしたが、開いていたお店の人たちは、とてもフレンドリーで、感じの良いお店ばかりでした。



## 2、霧島市役所

●対応部署：鹿児島県霧島市保健福祉部保健福祉課政策グループ

●概要：保育福祉施設(保育園)民営化実施計画について

※ 以上の内容で説明を受ける

### 〈考察〉

「霧島市行政改革大綱」に基づき、その中で「民間委託等の推進」を目標として掲げられ事務事業全般にわたる見直しを行い、行政が担うべき業務の明確化を図られ、民間のノウハウ、活力を有効に活用することでサービスの向上や業務の効率化、経費の削減が図られるものについては積極的に民間委託等を推進し、併せて事業の廃止、民営化、民間譲渡等についても検討を進める。このような思いの中で、具体的に保育園、養護老人ホームの在り方検討会等を立ち上げ具体的に協議を始められました。



当初の計画通りにはなかなかいかなかったようですが、今現在も、地域の方たちとの話し合いを重ねながら着実に計画を進めておられます。民営化するには、霧島市のように長期的な計画の元、粘り強く行わなければなりません。

安来市も、財政の面からも将来的には民間に委託していくことをさらに進めていかなければならないと思います。今後どのような安来市にしていくのか？もう少し具体的な計画を示す必要があると実感しました。

### 3、久留米市役所

●対応部署：久留米市協働推進部安全安心推進課

●概要：セーフコミュニティの認証を受けて事業展開による街づくりについて  
※ 以上の内容で説明を受ける

#### 〈考察〉

けがをした時、「どうしてけがをしたのだろう？」「同じようなけがをしないためには、どうしたらいいのだろう？」こう考えることが「セーフコミュニティ」です。けがや、事故は偶然の結果ではなく予防できる。その予防は統計データやアンケートの分析結果を使ってけがや事故の原因をきちんと調べ、みんなで予防策を考えてからそれに取り組む。これが「セーフコミュニティ」の考え方であると説明を受けました。

とても納得のいく事業であると思いました。

久留米市は平成 25 年 12 月に WHO が推奨する「セーフコミュニティ」国際認証を取得して、身の回りにおこる「けがや事故」の予防に取り組んでおられます。

予防できるものは予防することで大事に至らないことというのは結構身の回りにあるのではないのでしょうか。市民の意識を少し変えるだけで防ぐことのできる事はたくさんあると思います。久留米市の事業はとても画期的であり、今後取り組んでいくべき事業であると思いました。

